



### 修了式を迎えて3年生の皆さんへ

修了式では、こんな話をしています。～前略～

合同運動会での中学生、特に3年生の振る舞いは、小学生にとって未来の自分を描く大きな目標（あこがれ）となります。3年生が後輩や小学生を優しくリードし、一方で競技や演技で圧倒的な力を見せる姿は、数年後の自分たちの姿を予感させる、力強いメッセージとなったはずです。



伝統芸能や小中一貫という環境において、皆さんは自分たちの役割を果たすだけでなく、下の世代を導くという重責も担ってきました。周囲に気を配り、場全体を活気づけるその姿は、単なる「技術が上手な人」という枠を超え、圧倒的な存在感を放っていたと感じます。

行事は一瞬ですが、そこで見せる真剣な表情や仲間への言葉かけが、私を含め、見ていた人たちの心を動かされました。3年生の皆さんは、「1年生の時から一步一步努力を重ね、成長してきたんだ、そして今があるんだ」という確信を持たせてくれました。

私は、皆さんが1・2年生だった頃の話は、人づてに聞いた話でしか分かりません。それなのに、わずかこの1年だけで、皆さんのこれまでの歩みをずっと見てきたかのような錯覚を覚えるほど、皆さんの活躍は目覚ましいものでした。

明日は、自分たちの歩みに自信を持ち、堂々と胸を張って**卒業式**を迎えてください。

### 私たちができること 「人権集会」

3月2日(月)の第6校時、人権集会を開催しました。今回は新生徒会役員（会長・副会長・書記）の公約を改めて確認し、その実現に向けた具体的な道すじを班ごとに検討。「実現のために私たちができること」をテーマに協議を行いました。

グループ発表による全体共有では、一人ひとりが自分事として捉えた意見が多く出されました。最後に「東陽中人権宣言」を全員で唱和し、互いを尊重し合える学校づくりへの決意を新たにしました。

#### 協議での意見

- ・ 常日頃あいさつをする
- ・ 何かしてくれたらありがとう (ちょっとしたことも)
- ・ 迷惑をかけたらごめん
- ・ 他の人のことも考える(常に)
- ・ 相手の考え方、個性を大切に
- ・ 自分に素直になる
- ・ 笑顔を大切に
- ・ 感謝の心を持つ
- ・ 相手の気持ちになってみる
- ・ 相手のペースに合わせる
- ・ クラス全体でしっかりと話を聞く
- ・ 相手が意見を言い終わったあとの相手の徹底
- ・ 日頃の授業で発表する

- ・ 他学年との交流を増やす
- ・ あいさつ運動を増やす
- ・ 人の話を最後まで聞く
- ・ 否定的なことを言わない
- ・ 積極的に発言する
- ・ 連携(行事)
- ・ きらきらの木の活用
- ・ あいさつをする
- ・ 自分から話す
- ・ ペア学習を充実
- ・ 指示を出す
- ・ 感謝を伝える

#### 新生徒会4人の公約

一人一人が積極的に、発言ができる学校に  
みんなの意見を大切にあいさつがしっかりできる学校に  
お互いの人権を尊重し、楽しめる学校に  
連携しながら、笑顔が絶えない学校にします

～スローガン～

「創れ～仲間との最高の思い出を～」



### 知る・感じる・動く

何がいけないのかを知り(知る[知識])、相手の痛みを想像でき(感じる)、いざという時に正しく行動できる(動く)、この3つが揃って初めて、本当に『人権を大切にしている』と言えるのだと思います。私自身もまだまだ学びの途中であり、生涯をかけて向き合っていきたいテーマです。3年生の皆さんは、これからそれぞれの道へ進んでいきます。東陽小・中学校での義務教育9年間で学んだことを、心の片隅に留め、必要な時にいつでも引き出せるようにしていただければ幸いです。

3年生の保護者の皆様、本当にお世話になりました。生徒の皆さんの活躍を心よりお祈りいたします。ありがとうございました。

